

仕舞

放下僧小唄

三吉 徹子

梅若 英寿

柏崎道行

鈴木 矜子

地謡

山崎 正道

錦木キリ

山村 庸子

山中 返晶

連吟

巻絹

土田 英貴
梅若長左衛門
山中 返晶

夕顔

山崎 正道
松山 隆雄
会田 昇

一調

龍田

小田切康陽

林 雄一郎

狂言

八句連歌

三宅 近成

高澤 祐介

《休憩十五分予定》

能

富士太鼓

現之楽

角当 美織

角当 直隆

殿田 謙吉

原岡 一之

飯田 清一

竹市 学

間前田 晃一

後見 山中 返晶

地謡

松山 隆之

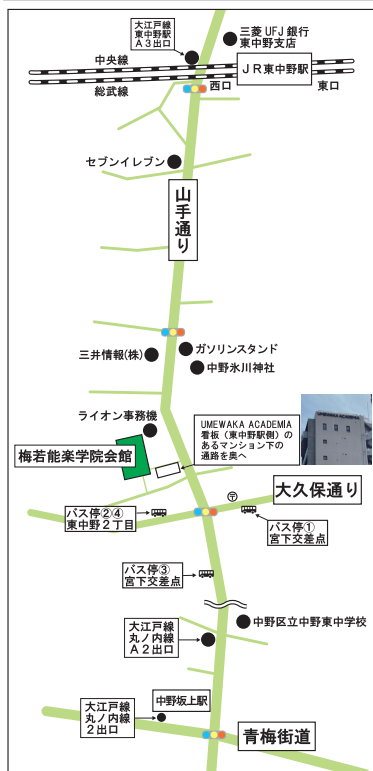
梅若 桜雪

昇

小田切康陽

会田 昇

昇



<JR線>
・総武線・東中野駅西口 徒歩8分

<地下鉄>
・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分

<バス>
①関東バス (宿05: 中野駅経由)
新宿西口→野方行 宮下交差点下車

②関東バス (宿05: 中野駅経由)
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車

③京王バス (渋64: 中野坂上経由)
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車

④京王バス (渋64: 中野坂上経由)
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車

*当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。

東京都中野区東中野2-6-14
(公財) 梅若会
(梅若能楽学院会館)
TEL: 03-3363-7748
FAX: 03-3363-7749

『富士太鼓』(ふじだいき)

萩原院(花園天皇)の時、内裏に七日間の管絃会が催されることとなり、太鼓の名手として知られる楽人、天王寺の浅間、住吉の富士は、互いにその役を望んで都へ上った。この管絃会の太鼓の役をめぐり、浅間は富士を殺害してしまふ。富士の妻は不吉な夢を見るので、一女をつれて夫を尋ねて都へ上った。すると官人から事の次第を知らされ、形見の装束を渡されて妻は嘆き沈む。悲しみのあまり亡夫の形見を身につけた妻は、太鼓をあれこそ夫の敵だとばかりに乱打する。止める娘にもあれが父の敵と教え、娘もこれを打つが、やがて夫の霊が憑いたと見え、妻は娘を押しつけて太鼓を打ち続ける。手に持つ撥を剣と見みたれば太鼓の火焰はそのまま激しい怒りの焰のように見える。乱打する女は唐楽の五常楽、千秋楽、太平楽をも打つ。こうして存分に太鼓を打つと恨み心は晴れ、思えばこの太鼓こそは亡夫の懐かしい形見だと見つけ、妻は帰途につく。

【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 4,000円・正面指定料別途 1,000円 (指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい)
 - ◆チケットは梅若会HPからメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(https://umewaka.org/ TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)
 - ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
 - ◆当日のクローケ(荷物お預かり)は閉鎖させていただきます。
 - ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当館は自主公演前に全館ウイルス除菌及び消毒を行います。着席は一席毎、上演中も常に換気を行い密を回避します。
 - ◆観能に際してのお願い
入館時における検温・消毒、個人情報の提出にご協力下さい。他のお客様へのご配慮として、マスク等の着用をお願いします。
当日は館内における飲食を禁止と致します。お客様ご自身による健康管理をよろしく申し上げます。
- ※個人情報は チケット裏面に記入頂きます。

